

10月11日 第2日目

本日から本格的な台湾生活が始まることになった。

本日の予想最高気温は30℃に迫るといって岩手県民にとっては信じがたいもの。

午前中はホテルに荷物を預け、地下鉄の乗り方練習も兼ねて故宮博物館へ。予定より少し早く出発し、3時間弱は確保できるよう努めたのだが、それでも足りないほどのボリュームだった。展示の中で清の次が中華民国に変わり、現在に至っている年表を見るにつけ、日本の中学校などで「清→中華民国→人民共和國」などと暗記させられたのとは異なる歴史の中を台湾の人々は生きているのだということを感じ知らされる。

その後ホテル周辺で思い思いにランチ。日本語・英語ともに通じない店もある中、生徒たちは果敢にチャレンジをして、名物のおいしい牛肉麵などを食していた。

食後荷物を持って花蓮駅へ。列車が脱線する大事故が起きたまさにその路線ということでもやや心配された鉄道での移動であったが、件の事故現場も気が付くと通り過ぎており、2時間余を経て何事もなく花蓮に到着した。

海沿いの町である花蓮はやはり海の幸が豊富であり、この日は海鮮レストランで夕飯。ホテルに到着し解散した後、生徒たちは2日後花蓮の高校で行う学年毎のプレゼンテーションの準備に精を出していたようである。

いよいよ明日から本格的な大学生・高校生徒の交流、そして主題であるフィールドワークが展開していくこととなる。

写真左より：朝の散策、故宮博物館の前で集合写真、夕食風景

